



週報

WEEKLY REPORT 2024-2025



事務所 三重県伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会 毎週木曜日 12:30点鐘 第3・第5週例会 18:00点鐘
ヒルホテルサンピア伊賀 TEL 0595-24-7000

2042No.13

URL: <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/> e-mail: u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会

第2043回 2024年10月24日(木)

開会点鐘 12:30

ロータリーソング『日も風も星も』・歌唱指導『愛燦燦』

食事の時間

出席報告

会長の時間

幹事報告

ニコニコボックスの報告

委員会報告・同好会報告

本日の行事 動物園・植物園の生産/販売について

(有)クローバーリーフ(南山城村)取締役会長 西窪 武さま

閉会点鐘 13:30

前回の例会

第2042回 2024年10月17日(木)

開会点鐘 18:00

ロータリーソング『四つのテスト』・歌唱指導『365日の紙飛行機』

ゲスト紹介

誕生月のお祝い

出席報告

会長の時間・幹事報告

ニコニコボックスの報告

職業宣言

本日の行事 夜間例会

職業ミニ卓話(伊賀上野ケーブルテレビ 張茜茜さん)

食事の時間(半蔵試飲あり)

閉会点鐘 19:00

幹事報告 宮岡幹事代行

・能登半島支援金をお願い

出席報告 乾出席委員

正会員37名 欠席者5名(内免除者3名)

出席率 94.12%

職業宣言 西会員

職業奉仕4つの反省

会長の時間 小林会長

皆さん、こんにちは

本日は、2023-2024米山奨学生で上野東RCに1年間ともに活動して下さった張茜茜さんがお越しです。後ほど卓話を頂戴する予定です。会員の皆様、久しぶりの再会お楽しみください。

それと大田酒造の日本酒を後ろに用意しています。食べて、飲んで、話をし大いに楽しんでください。ありがとうございました。



ニコニコボックスの報告 瀧山委員長 『天高く馬肥える秋』

小林会長・・・張さん お久しぶりです 楽しんでいてください。

宮岡幹事代行・・・張さんお元気ですか？ミニ卓話よろしくお願いします。

中井会員・・・こんばんは。張さんお元気ですか？楽しくお楽しみください。

出後会員・南会員・松本会員・西会員・神戸会員・三山会員・宮田会員・三谷会員・栗本会員・

中里会員・平井会員・中西会員・・・張さんお久しぶりです。本日の卓話楽しみにしています。

西口会員・・・誕生月を自祝して、おかげ様で議長職をまっとうできました。ありがとうございました。

出後会員・田山会員・木津会員・乾会員・・・誕生月を自祝して

西会員・・・ホーム例会欠席のお詫び



誕生月お祝い 東親睦委員長

出後会員 10/20

西口会員 10/20

田山会員 10/23

乾 会員 10/28

木津会員 10/30



卓話 伊賀上野ケーブルテレビ株式会社 張茜茜さん

皆さま、こんばんは。

まずは、上野東ロータリークラブの小林会長に、今回の卓話にお招きいただき、誠にありがとうございます。

本日は、私が伊賀市で過ごしている日々の生活や仕事についてお話しさせていただきたいと思います。この街での新しい発見や、感じたことを皆さまに共有できればと思います。

私は去年4月から今年の3月まで上野東ロータリークラブで、米山記念奨学金をいただきました。その後4月に卒業して伊賀上野ケーブルテレビに就職しました。この一年半の間は、私にとって成長と挑戦の連続であり、多くの学びと感謝の気持ちでいっぱいです。

去年4月に米山記念奨学金をいただいた時、私はそのサポートにとっても感謝し、同時に奨学生として精一杯頑張ろうという強い気持ちを持ちました。経済的な支えのおかげで、安心して学業に集中することができ、卒業に向けて全力を尽くすことができました。

奨学金を通して、経済的な支援だけでなく、異文化交流や他の奨学生との出会いを通じて、視野を広げる貴重な経験も得ることができました。特に、2630地区大会ではさまざまなバックグラウンドを持つ仲間と出会い、お互いの経験や夢について語り合うことができたのは、私にとって大きな財産です。

さらに、上野東ロータリークラブの皆さまには、生活や学業、就職活動についても温かく見守っていただきました。卒業の際には、たくさんの励ましの言葉をいただき、私のために送別会まで開いてくださり、本当に感動しました。クラブの皆さまからいただいたご支援とご厚意は、私にとって一生の宝物です。

奨学生としての期間が終わった今でも、私は上野東ロータリークラブの皆さまに対して深い感謝の気持ちを持ち続けています。奨学金のおかげで学業を終え、今の仕事に専念できるようになりましたし、学友会の一員として今後もさまざまな形で貢献していける機会があることに、心から感謝しています。

今年4月には無事に卒業し、中井会長のご紹介とご推薦で、伊賀上野ケーブルテレビに就職しました。

今年7月からは制作部に配属され、主にニュースの制作に取り組んでいます。ニュース取材の現場では、常に新しい挑戦が待っています。現場の取材では、限られた時間の中で必要な情報を集め、的確に伝えるためのスキルが求められます。最初は戸惑うことも多く、何度も失敗しましたが、先輩の指導のもと、少しずつ成長している実感があります。

特に、取材現場でのカメラ操作や、インタビューの進め方など、細かな技術や知識を学ぶことができ、編集したニュースが実際に放送された時には、やりがい強く感じます。地域の方々に必要な情報を提供し、少しでもお役に立てることは、この仕事ならではの魅力です。

先日、三重県上野森林公園で花を撮影し、カメラを練習していた時、地元の方が私に声をかけてくださいました。「ケーブルテレビ、いつも見てるよ!」と仰ってくださいる方もいて、とても温かい気持ちになりましたが、同時に、もっと早く自分のスキルを磨き、会社や伊賀市にもっと貢献できるようになりたいと強く感じました。伊賀の方々とのこうした何気ない交流が、私にとって大きなモチベーションとなっています。これまで私を支えてくださった皆さまの期待に応えるために、もっと成長しなければならぬと感じています。

伊賀上野ケーブルテレビに就職してからの半年間、この街をより深く知るチャンスを得ました。これまで、日本のいくつかの町に住んでいましたが、伊賀での経験はそれまでの私の生活とは全く異なるものでした。以前の私は、どの街に住んでいても、地域の行事や文化にあまり目を向けていませんでした。夏祭りや市長選挙、クラシックの演奏会が開催されていても、それらを知ろうとしませんでした。

しかし、今年伊賀に移り住んでから、この街の魅力を知ることができました。特に、ニュース取材に携わるようになってからは、伊賀という街を地域の目線で見えるようになりました。夏祭りの準備をする人々や、上野天神祭の歴史に触れることで、私はこの街がどれほど豊かな文化を持っているのかを知りました。これまで、無形文化財や地元の選挙に関心を持ったことはありませんでしたが、今ではその重要性と地域社会への影響を理解しています。例えば、無形文化財としての「だんじり」を取材する機会があり、その中で伝統文化を守り続ける人々の熱意に感動しました。彼らは、ただ昔からの伝統を守るだけでなく、それを次の世代に伝えようとする強い使命感を持っています。こうした地元の方々との関わりを通じて、私も伊賀に深く溶け込んでいる実感があります。伊賀は、ただの生活の場ではなく、私にとって多くの学びを与えてくれる場所となりました。ここでの生活を通して、私は地域の文化や人々のつながりの大切さを改めて感じました。

そして、この街はただ住んでいる場所ではなく、私の第二の故郷と呼べる場所になったと思います。たとえいつか伊賀を離れることがあっても、この街で学んだことや経験したことは、一生忘れないでしょう。

ちなみにですが、今週末には上野天神祭が開催されます。私は今回の生中継で、先輩方の信頼をいただき、4台ある生中継カメラのうち1台を任せていただけることになりました。そのカメラはバケット車の上に設置されており、現場を映し出す上で重要な役割を担っています。このような大きな信頼を裏切ることなく、全力で取り組むつもりです。皆様もぜひ、上野天神祭に足を運んでいただければ幸いです。もし現地にお越しいただけない場合でも、ケーブルテレビの生中継でご覧いただけますので、どうぞお楽しみに！

この一年半の間、私は奨学金を通じて皆様の支えを受け、学びと成長の機会を得ました。そして、伊賀という街での仕事と生活を通じて、自分の役割や責任を強く感じるようになりました。まだまだ未熟で、今後も多くのことを学んでいかなければなりませんが、この街で得た経験を糧に、少しずつ前に進んでいきたいと思っています。将来的には、伊賀や会社にもっと貢献し、皆さまにとって価値のある存在になりたいと思います。

最後に、再び感謝の気持ちを述べさせていただきます。これまで私を支えてくださったすべての方々に、心からの感謝を申し上げます。皆さまの支えがあったからこそ、私はここまで歩んでこられました。

今後も、皆さまの期待に応えるため、努力を続けてまいります。

本日はお時間をいただき、誠にありがとうございました。

